

「田沼親子」によるスペシャルトークショーが開催



トークショーで話す渡辺謙さん（中央）、宮沢氷魚さん（左から4番目）

現在放送中の大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」で、江戸中期の老中で相良藩主の田沼意次侯を演じる俳優の渡辺謙さんと、その嫡男、意知を演じる宮沢氷魚さんの「田沼親子」によるスペシャルトークショーが6月7日、いづらで開催されました。

問い合わせ 大河ドラマ活用推進室 石川 ☎（53） 2626

田沼意次侯と牧之原市

当市は、かつて意次侯が相良藩主として治めた田沼意次侯ゆかりの地。江戸中期に幕府の財政を立て直し、相良藩主として現在の街並みの基礎を築いた意次侯は、「郷土の偉人」「稀代の政治家」として、市民に称えられている。

市では、意次侯の生誕300年を記念して、全国初となる意次侯の銅像の建立、漫画の作成などにより、「田沼意次侯顕彰事業」を実施し、功績を広く伝えている。

そのような中、1月に放送が開始された大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」により、地元念願であった意次侯の大河ドラマ出演や、史実では叶わなかった「田沼親子のお国入り」が今回、渡辺さんと宮沢さんで実現したことから、市では大変な盛り

上がりを見せている。

待ちに待った「田沼親子のお国入り」

トークショーは市とNHK静岡放送局が主催。当日は、待ちに待った田沼親子のお国入りを楽しみに、約30倍の倍率の中、抽選で選ばれた市内外から集まった観客約500人が、目の前に現れた田沼親子を大きな拍手で出迎えた。

当市へ2度目の来訪となる渡辺さんは市や意次侯について聞かれると、「昨年3月に初めて来た時、どのように意次を演じようか不安だったが、新しい意次像があると知り、しっかりと演じる気持ちになった」。スタッフから逐一、当市の盛り上がりを知らされていたといい、「凄く背中を押された。地域の思いを背負って最後まで演じていき

NHKで放送中！大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」

江戸時代中期、老中・田沼意次（渡辺謙）が治めた田沼時代から寛政の改革にかけて活躍し、板元として喜多川歌麿や東洲斎写楽らを見出した江戸のメディア王・蔦屋重三郎（横浜流星）の波瀾万丈な生涯を描いた、笑いと涙と謎に満ちた物語。



田沼意次（写真提供：NHK）

【主 演】横浜流星 【作】森下佳子
 【総 合】日曜午後8時／（再放送）翌週土曜 午後1時5分
 ※放送から1週間見逃し配信
 【B S】日曜午後6時
 【BSP4K】日曜午後0時15分／（再放送）日曜午後6時



「意次は、常に民のことを考え、決して逃げない、誠実に向き合った政治家」

「撮影の時に牧之原や皆さんのことが思い出された。少しでも皆さんのためになれていたら」



たい」と感謝の思いと決意を口にし、「意次は失脚することにならないが、常に民のことを考え、決して逃げない人。徳川家や国のために最善を尽くし、誠実に向き合った政治家」と話した。話題の相良へのお国入りの場面について渡辺さんは、急遽、制作に携わったスタッフをステージに呼び、撮影の裏話を話した。

1月のトークショーに続き、2度目の来訪となった宮沢さん。「以前は、どこか人ごとのように感じてしまった部分も、パズルのピースのように一個一個はまっていくことを実感した。一人の人間としても意知としても成長できた」。1週間前に撮影が終了したことに触れ、「牧之原の皆さんからの温かいコメントや思いを胸に1年間撮影してきた。撮影の時に牧之原や皆さんのことが思い出された。少しでも皆さんのためになれていたらと思う」と撮影を振り返った。

現代社会とリンクする大河ドラマの魅力

最近、「天明の大飢饉」による米騒動の場面を撮影したばかりだという渡辺さんは、「コメがない。まさに今じゃ

ん。私は幕閣の中核として何とかしないといけない」と、「令和の米騒動」と言われている現代に例え、会場を大いに沸かせると、「2、3年前から準備している大河ドラマは、なぜか現代社会とつながることが往々にしてある。それが魅力かもしれない」と大河ドラマの魅力に触れた。

渡辺さんに学んだ点を聞かれた宮沢さんは、「呼吸の仕方や発声についてアドバイスをいただき、自分のペースで撮影できるようになった」と渡辺さんに感謝した。

新史料が役作りの参考に

市の長谷川倫和学芸員も登壇し、市史料館で展示されている新史料を紹介。新史料には、1780（安永9）年4月のお国入りの際に意次侯をひと目見ようと領民たちが押し寄せてきた際、意次侯は「制止しなくていい」と指示し、領民思いで器の大きさを思わせる記述がある。他にも、動物や自然を大切にしている様子も記されている。

渡辺さんは、新史料について、ドラマでの同場面の収録前に報道で知ったことに触れ、「（役作りの）参考になった」と明かした。



大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」展・静岡まきのほら
 企画展「田沼意次の新時代展」 市HP▶



❖場所／市史料館
 ❖開催期限／令和8年1月12日迄
 ❖開館時間／午前9時～午後4時
 ❖休館日／月、祝日の翌日、年末年始

大河ドラマ展